

二〇一五年度 講座記録

【春季】

第1回「池袋モンパルナスの原風景——野見山暁治氏に聴く」

5月23日（土） 14時～16時

立教大学 池袋キャンパス 太刀川記念館3階 多目的ホール
講師 野見山暁治（画家）／押見輝男（立教大学名誉教授）

第2回「トキワ荘と池袋のマンガ文化」

5月26日（火） 19時～21時

東京芸術劇場 5階 シンフォニースペース
講師 山田夏樹（法政大学文学部助教）

第3回「セゾン美術館の日常——前衛の拠点として」

7月4日（土） 14時～16時

東京芸術劇場 地下2階 リハーサルルームL
講師 新見 隆（武蔵野美術大学教授 大分県立美術館館長）

【夏季特別講座】

「戦後池袋の検証——ヤミ市から自由文化都市へ」

9月12日（土） 14時～16時

立教大学 池袋キャンパス 11号館 地下1階 ABO1教室
パネリスト 川本三郎（文芸評論家）／吉見俊哉（東京大学教授）
／マイク・モラスキー（早稲田大学教授）／司会・

石川 巧（立教大学教授）

【秋季】（立教大学 池袋キャンパス 太刀川記念館3階 多目的ホール）

第1回「多様な文化をうみだす都市・池袋

——都市研究の観点から考える」

10月10日（土） 14時～16時

講師 三田知実（立教大学社会学部助教）

第2回「女性が暮らしやすいまちづくり

——消滅可能性都市から持続発展都市へ」

10月24日（土） 14時～16時

講師 萩原なつ子（立教大学大学院21世紀社会デザイン研究科教授）

第3回「リアル池袋論——国際都市としての池袋」

10月31日（土） 14時～16時

講師 鈴木庸介（立教大学兼任講師、株式会社 TOKYOSTAY 代表、元NHK池袋担当記者）

※各回の講演会レポートの初出は立教大学ウェブサイト

(http://www.rikyo.ac.jp/feature/lecture_report/)

「池袋学」二〇一五年度

《主催》

立教大学

東京芸術劇場（公益財団法人東京都歴史文化財団）

「池袋Ⅱ自由文化都市プロジェクト」実行委員会

〔夏季特別講座〕

《協力》

NPO法人ゼファ―池袋まちづくり

立教大学ESD研究所

《後援》

豊島区

《助成》

平成二十七年 文化庁 劇場・音楽堂等活性化事業〔春季〕

平成二十七年 文化庁 文化芸術による地域活性化・国際発信推進事業〔夏季特別講座〕

《立教大学》

渡辺憲司（立教大学名誉教授、自由学園最高学部部長、「池袋学」座長）

阿部 治（立教大学社会学部・異文化コミュニケーション研究科教授、ESD研究所運営委員）

近藤泰樹（立教大学総長室教学連携課）

足立 寛（立教大学総長室教学連携課）

後藤隆基（立教大学社会学部教育研究コーディネーター）

《東京芸術劇場》

高萩 宏（東京芸術劇場副館長）

三谷 淳（東京芸術劇場事業企画課）

《NPO法人ゼファ―池袋まちづくり》

小林俊史

《講演録編集》

都市出版株式会社

*

小林俊史

後藤隆基

《編集協力》

泉屋咲月（立教大学大学院文学研究科日本文学専攻博士課程後期課程）*一七

湯本優希（立教大学大学院文学研究科日本文学専攻博士課程後期課程）*二

博士課程後期課程）*二

〔編集後記〕

二〇一四年度に始まった「池袋学」は、東京芸術劇場と立教大学の連携講座として二年目を迎えました。前年度と同様、春季三回を東京芸術劇場、秋季三回を立教大学が担当して、今年度は夏期特別講座として「戦後七十年企画」を企画し、豊島区にも主催者の一員となっていた「池袋Ⅱ自由文化都市プロジェクト」を実施しました。ヤミ市を通して戦後池袋を考える企画は地域の方々を中心とする多くの皆様のご協力を得、成功を収めることができました。本講演録には、その一環として開催したシンポジウムの記録の一部を掲載しております。全体は改めて公開する予定です。三年を一区切りとして始まった「池袋学」は来年度で第一期を終えることとなります。今後ともご支援を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

「池袋学」二〇一五年度講演録

発行 二〇一六年三月三十一日

発行 「池袋学」事務局

iebukungaku@ml.rikyo.ac.jp

印刷 上毛印刷株式会社